

News Release

2024年10月21日
株式会社日立ソリューションズ

属人化された作業をノーコードで短期間にシステム化できるソリューションを販売開始

特定の担当者に依存した作業を標準化して企業のリスクを解消し、生成 AI を活用して DX をさらに加速

株式会社日立ソリューションズ（本社：東京都品川区、取締役社長：山本 二雄／以下、日立ソリューションズ）は、属人化された作業をプログラミングの知識がない人でもノーコードで短期間にシステム化でき、業務プロセスの標準化を実現する「活文 業務プロセスデジタル化ソリューション」を、10月22日から販売開始します。

DXによる業務のデジタル化が進む一方、多くの企業で、特定の担当者に依存した作業が残っていることが課題になっています。たとえば、製造業では、商品が規格を満たしているか否かを判定する際に、特定の担当者が個人で集めたガイドラインや社内に蓄積された情報を活用することがあります。このように社内に点在する情報を独自に集めて行うような作業は標準化されていないことが多く、特定の担当者が持つノウハウとなっているため、担当者が不在・退職となった時の業務停滞や品質低下が大きなりスクとなります。

本ソリューションでは、業務に応じた入力フォームやポータルをノーコードで作成できるので、特定の担当者に依存した作業を短期間でシステム化できます。また、属人化されていることが多い業務プロセスを標準化するためのテンプレートも順次提供します。テンプレートはカスタマイズできるので、企業独自の業務プロセスにも柔軟に対応できます。さらに、生成AIと連携することで、判定や分析に使われた情報をチャット形式で検索したり、要約して伝えたりことができるようになり、より一層の業務効率向上を実現できます。

日立ソリューションズは、今後も企業の持続的な業務プロセスの改善やデジタル化した情報の組織的な活用を支援することで、企業経営のサステナビリティ・トランスフォーメーション（SX）に貢献していきます。

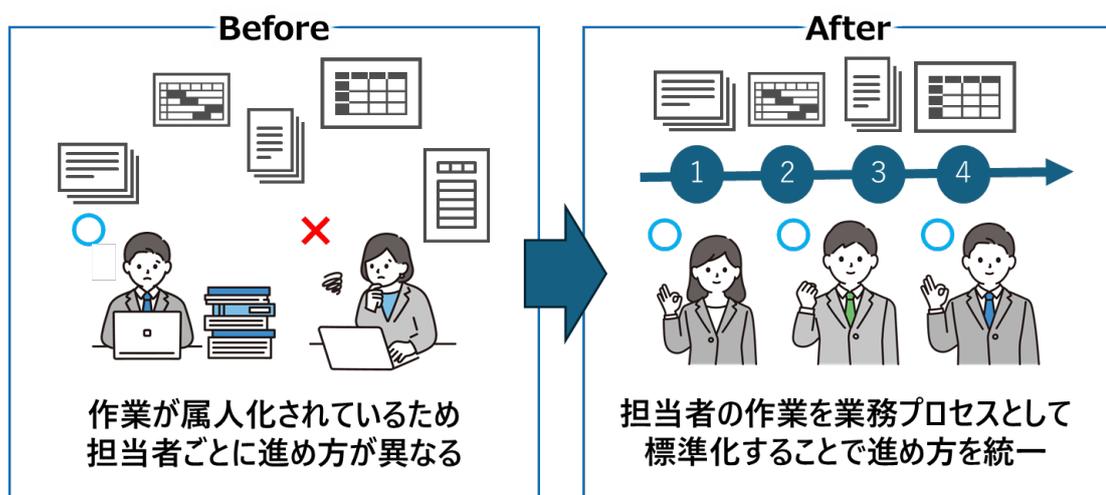


図1：活文 業務プロセスデジタル化ソリューションの課題解決イメージ

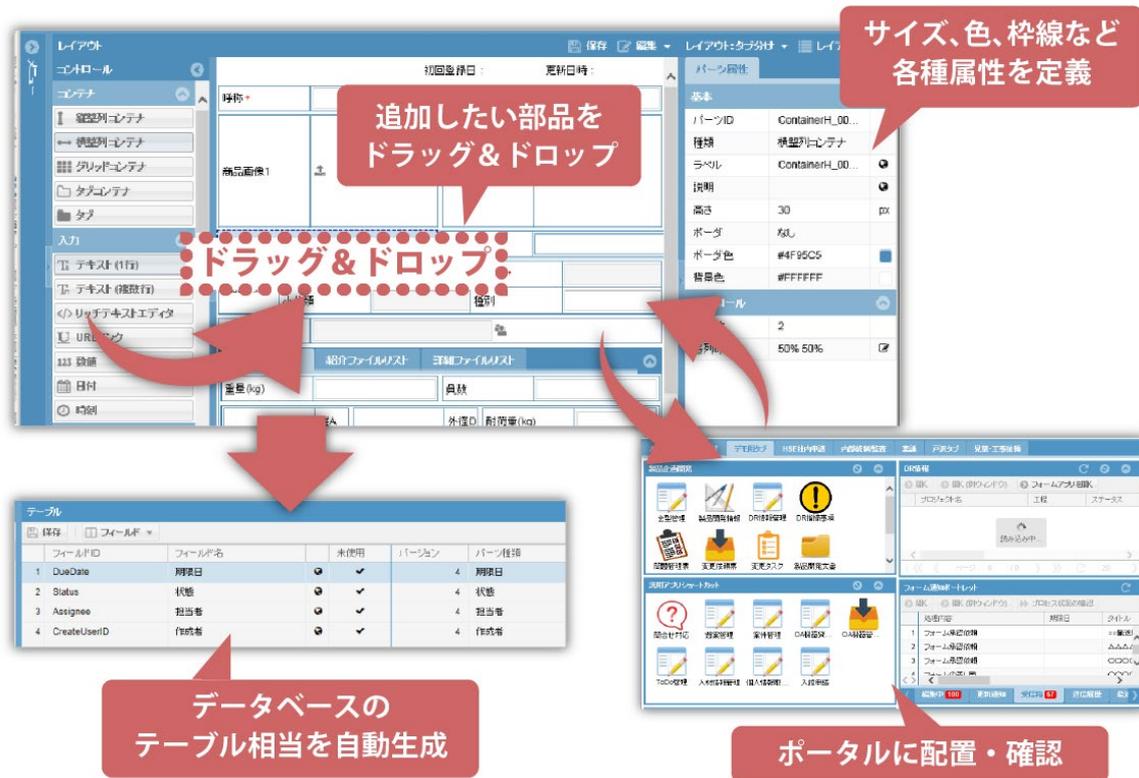


図2：入力フォームやポータルをノーコードで作成する画面のイメージ

テンプレート	解決イメージ
問い合わせ対応	バックヤードで熟練者が行っている社内関係者への情報確認手順を業務プロセスとして標準化する。また、生成AIで、蓄積した情報からの回答の自動生成や過去の類似回答のレコメンドを実現し、回答にかかる負荷を軽減する。
製品の認証・出荷判定 (提供予定)	部門間の回覧・承認処理をワークフロー化、個々の部門のシステムで管理されている製品認証に関する情報を一元管理する。また、オプションで、ガイドラインや認証情報からの出荷可否の判定を、生成AIを活用して支援し、一層の業務の効率向上と品質向上につなげる。
契約ライフサイクル管理 (提供予定)	作成、交渉、稟議、契約締結などの各フェーズで作成された書類を一元管理し、各フェーズの担当者に依存した情報の連携を解消する。また、生成AIで指定された契約条項の自動抽出などで、法務チェック前の確認作業などを効率化する。

表：業務プロセスを短期間で標準化するためのテンプレート（順次提供予定）

■ 背景

DX による業務のデジタル化が進む一方、多くの企業で、特定の担当者に依存した作業が残っていることが課題になっています。例えば、製造業では、商品が規格を満たしているか否かを判定する際に、特定の担当者が個人で

集めたガイドラインや社内に蓄積された情報を活用することがあります。このように社内に点在する情報を独自に集めて行うような作業は標準化されていないことが多く、特定の担当者が持つノウハウとなっているため、担当者が不在・退職となった時の業務停滞や品質低下が大きなリスクとなります。

日立ソリューションズは、この課題を解決するため、特定の担当者に依存した作業をノーコードでシステム化し、業務プロセスの標準化を実現する製品を、企業のビジネスデータ活用を支援する「活文」のラインアップに追加し、属人化が多いとされている業務プロセスを短期間で標準化するためのテンプレートも作成しました。また、生成 AI と連携することで、情報の一元管理から共有、活用までをワンストップで支援する「活文 業務プロセスデジタル化ソリューション」を販売開始します。

■ 「活文 業務プロセスデジタル化ソリューション」の特長

1. 特定の担当者に依存した作業をノーコードで短期間にシステム化し、業務プロセスの標準化を実現
2. 属人化されていることが多い業務プロセスを標準化するためのテンプレートを順次提供
3. 生成 AI と連携して情報の検索や伝達・共有を支援し、より一層の業務効率向上を実現

■ 「活文 業務プロセスデジタル化ソリューション」について

URL : <https://www.hitachi-solutions.co.jp/katsubun/bpds/>

■ 商品・サービスに関するお問い合わせ先

URL : <https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/>

■ 報道機関お問い合わせ先

株式会社日立ソリューションズ 経営戦略統括本部 経営企画本部 広報部 [担当：廣納、大鳥]
〒140-0002 東京都品川区東品川 4-12-7
E-mail : koho@hitachi-solutions.com

※ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL など)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
